



安全データシート

デラバル カメラクリーナー

DeLaval Camera Cleaner

JA0011

JIS Z 7253:2019に準拠

作成日: 2018年6月22日

改訂日: 26年8月27日

改訂番号: 2.2

1. 化学物質等及び会社情報

1.1. 製品識別情報

製品名 デラバル カメラクリーナー (DeLaval Camera Cleaner)

1.2. 物質または混合物の確認済み関連用途および非推奨用途

推奨用途 洗浄剤
非推奨事項 専門的知識を有したユーザーの使用に限定

1.3. 安全データシート提供者の詳細情報

製造元

DeLaval N.V.
Industriepark-Drongen 10
Gent Belgium
Tel. +32 9 280 91 21
Email MSDS.EU@delaval.com

販売元

デラバル株式会社
北海道札幌市北区北7条西1丁目2-6
電話番号: 011-738-2311 FAX: 011-738-2312
営業時間: 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く)

1.4. 緊急電話連絡先

緊急電話連絡先 011-738-2311 (営業時間: 9:00~17:15 (土日祝日、年末年始を除く))

2. 危険有害性の要約

2.1. 物質または混合物の分類

皮膚腐食性/刺激性	カテゴリー 2. (H315)
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	カテゴリー 2. (H319)

2.2. ラベル要素

絵表示



注意喚起語

警告

危険有害性情報

H315 - 皮膚刺激を引き起こします。
H319 - 強い眼刺激を引き起こします。

注意事項

P102 - 子供の手の届かないところに保管してください。
P280 - 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用してください。
P305 + P351 + P338 - 目に入った場合: 水で数分間洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて、取り外しやすい場合は外して、引き続き洗浄を続けてください。

2.3. その他の危険性

情報なし

3. 組成及び成分情報**3.1. 物質**

適用外

3.2. 混合物

製剤の化学的性質

化学名	CAS 番号	重量%
ベンゼンスルホン酸、4-C10-13-sec-アルキル誘導体	85536-14-7	10 - 20
ラウリルエーテル硫酸ナトリウム	68891-38-3	5 - 10
水酸化ナトリウム	1310-73-2	1 - 2

4. 応急措置**4.1. 応急措置の解説****眼に入った場合**

多量の水で少なくとも 15 分間洗浄し、医師の診察を受けてください。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類および靴をすべて脱ぎ、ただちに石けんと多量の水で洗い流してください。

飲み込んだ場合

口を水ですすいでから、多量の水を飲んでください。

吸入した場合

新鮮な空気のある場所に移動してください。

4.2. 急性と遅発型両方の最も重要な症状と影響**急性の影響**

これまでの実績ならびに寄せられた情報によれば、指定通りに使用して取り扱う限り、本製品による有害な影響はありません。

遅発型の影響

知見なし

過剰ばく露の影響

知見なし

4.3. ただちに医療的な対応や特別の治療を受ける必要性の指示**医者への指示**

症状に基づいて治療してください。

5. 火災時の措置**5.1. 消火剤****適切な消火剤**

現地の状況と周囲の環境に適した消火剤を使用してください。

安全上の理由から使用してはならない消火剤

なし

5.2. 物質や混合物によって生ずる特別な危険性**化学薬品によって生ずる固有の危険性**

特になし

5.3. 消防士への助言**消防士の保護具と注意事項**

個人用保護具を着用してください。

6. 漏出時の措置

6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人身に関する注意事項	適切な換気を確保してください。
その他の情報	詳細については、第 12 節を参照してください。

6.2. 環境に対する注意事項

安全が確保できる場合は、さらなる漏洩や流出を防止してください。

6.3. 封じ込めと清掃のための方法および機材

広がらないように、堰き止めて不活性吸収剤で吸い上げてください。排水に流れ込まないように注意してください。廃棄するまでは適切な密閉容器で保管してください。

6.4. その他参照すべき節

詳細については、第 12 節を参照してください。
人体の保護については、第 8 節を参照してください。
処分上の注意については、第 13 節を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

7.1. 安全な取扱いに関する注意事項

取扱い	適切な換気を確保してください。
一般衛生の注意事項	適切な労働衛生および安全対策に従って取り扱ってください。

7.2. 混触危険物質を含めた安全な保管条件

保管	容器は密閉して、乾燥した、換気の良い場所に保管してください。
----	--------------------------------

7.3. 特定の最終用途

ばく露シナリオ	適用外
その他ガイドライン	適用外

8. ばく露防止及び保護措置

8.1. 制御パラメーター

導出無毒性量 (DNEL)	情報なし
無影響濃度予測値 (PNEC)	情報なし

8.2. ばく露管理

工学的管理	特に閉鎖領域では、適切な換気を確保してください。
個人用保護具	
眼の保護	サイドシールド付き保護眼鏡を使用してください。
皮膚の保護	長袖の衣服を着用してください。
手の保護	保護手袋を着用してください。
呼吸保護	作業者がばく露限界値を超える濃度にさらされる場合は、適切な認証済み呼吸用保護具を着用しなければなりません。
環境ばく露制御値	情報なし

9. 物理的特性と化学的特性

9.1. 基本的な物理的特性と化学的特性に関する情報

物理的状态	液体
外觀	透明
臭気	情報なし
臭気閾値	情報なし
特性	値
pH	5.0 - 6.0
融点/範囲	データなし
沸点/範囲	データなし
引火点	データなし
蒸気圧	データなし
水溶性	データなし
他の溶剤への溶解性	データなし
分配係数: オクタノール/水	データなし
自己発火温度	データなし
熱分解温度	データなし
粘度	800 - 1500 cP
爆発性	適用外
酸化特性	適用外

9.2. その他情報

液体密度	1.031 g/m
------	-----------

10. 安定性と反応性

10.1. 反応性

データなし

10.2. 化学安定性

安定性	標準状態で安定
-----	---------

10.3. 危険反応の可能性

危険反応の可能性	通常の使用条件下では該当なし
----------	----------------

10.4. 避けるべき条件

子供の手の届かない場所に保管してください。

10.5. 混触危険物質

混触危険物質	特記すべき物質なし
--------	-----------

10.6. 有害な分解生成物

通常の使用条件下では該当なし

11. 有毒性情報

11.1. 毒物学的影響に関する情報

急性毒性

吸入	情報なし
眼に接触	情報なし
皮膚に付着	情報なし
飲み込み	情報なし

化学名	LD50 経口	LD50 経皮	LC50 吸入
ベンゼンスルホン酸、4-(C10-13)sec-アルキル誘導体	1470 mg/kg (ラット)	2000 mg/kg (ラット)	-
ラウリルエーテル硫酸ナトリウム	2870 mg/kg (ラット)	> 2000 mg/kg (ラット)	-
水酸化ナトリウム	-	1350 mg/kg (ウサギ)	-

刺激性	皮膚刺激性あり (OECD 439)。眼刺激性あり (OECD 438)。
腐食性	区分に該当なし
感作	情報なし
変異原性	変異原性に分類される成分の含有なし
発がん性	知見なし
生殖毒性	知見なし
発生毒性	知見なし
特定標的臓器毒性 - 単回ばく露	情報なし
特定標的臓器毒性 - 反復ばく露	情報なし
吸引による有害性	情報なし

12. 環境影響情報

12.1. 毒性

生態毒性影響

環境への放出を防止してください。飲料水源、排水系統、または土壌へ流入させないでください。

化学名	藻類／水生植物	魚類	マイクロトックス	ミジンコ
ベンゼンスルホン酸、 4-(C10-13)sec-アルキル誘導体	藻類 (Desmodesmus subspicatus) に対す る 72 時間 EC50 : 36 mg/L	魚類 (コイ) に対する 96 時間 LC50 : 5.6 mg/L 流水式		オオミジンコ (Daphnia magna) に対する 48 時間 EC50 : 5.2 mg/L
ラウリルエーテル硫酸ナトリウム	EC50= 10-100mg/l (72 時間)	LC50= 1-10mg/l	微生物 (Pseudomonas putida) 16 時間 EC10 : > 10,000 mg/L	EC50= 1-10 mg/l (48 時間) NOEC (無影響濃度) : 0.14 mg/L および 0.95 mg/L

			16 時間 EC50 : > 10,000 mg/L	
水酸化ナトリウム		魚類（ニジマス）に 対する 96 時間 LC50 : 45.4 mg/L		甲殻 （Ceriodaphnia dubia）48 時間 EC50 : 40.4 mg/L 甲殻類（ミジンコ類） 48 時間 EC50 : >100 mg/L （OECD 202）

12.2. 残留性と分解性

情報なし

12.3. 生体蓄積性

情報なし

化学名	分配係数
ベンゼンスルホン酸、4-C10-13-sec-アルキル誘導体	2.2
ラウリルエーテル硫酸ナトリウム	0.3

12.4. 土壌内の移動性

情報なし

12.5. PBT と vPvB 評価の結果

情報なし

12.6. その他の悪影響

知見なし

13. 廃棄上の注意**13.1. 廃棄物処理方法****残留物の廃棄物/未使用製品**

地方条例に従って処分してください。廃棄物を下水に流さないでください。

汚染梱包材料

地方条例に従って処分してください。

14. 輸送上の注意

IMDG/IMO（危険物船舶運送規則/国際海事機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

ADR/RID（欧州危険物国際道路輸送協定/欧州危険物国際鉄道輸送規則）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

IATA/ICAO（国際航空輸送協会/国際民間航空機関）

14.1. UN 番号又は識別番号	規制なし
14.2. 正式輸送品目名	規制なし
14.3. 危険性クラス	規制なし
14.4. 梱包グループ	規制なし
14.5. 環境的危険性	なし
14.6. 特別条項	なし
14.7. MARPOLとIBCコードの付録 II に準拠したバルク輸送	情報なし

15. 適用法令

15.1. 物質や混合物固有の安全、保健、環境に関する規制/法律

国内規制情報

一般社団法人日本化学工業協会（JCIA）GHS ガイドライン（2012 年 6 月）

JIS Z 7252:2019 「化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）」に基づく化学品の分類

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達 - 表示および安全データシート（SDS）

国際インベントリー

EINECS/ELINCS

すべての成分はリストに掲載または免除されています。

凡例

EINECS/ELINCS - 欧州既存商業化学物質インベントリー/EU 届出化学物質リスト

15.2. 化学物質安全性評価

データなし

16. その他情報

第 2 節および第 3 節に記載した H ステートメントの全文

H315：皮膚刺激を引き起こします

H319：強い眼刺激を引き起こします

規則（EC）No.1272/2008 に基づく分類

人体への健康、物理的・化学的リスク、および環境への有害性に関する分類は、計算方法と利用可能なテストデータの組み合わせに基づいて算出した。

主要な文献およびデータソース

www.ChemADVISOR.com/

作成日 2018 年 6 月 22 日

改訂日 2026 年 8 月 27 日

改訂番号 2.2

改訂メモ

改訂理由 更新箇所：第 9 節

免責について

本安全データシートに記載した内容は、発行時点で、我々の知識、情報、意見の範囲内でできる限り正確を期した。本安全データシートに記載した内容は、安全な取り扱い、使用、処理、貯蔵、輸送、廃棄、放出のためのガイダンスとして作成したものであり、保証や品質仕様として扱うことは想定していない。本安全データシートに記載した内容は、指定された特定の材料のみに関係しており、それらの材料を他の材料と組み合わせて使用した場合や、本文で指定していないプロセスで使用した場合は無効とする。

安全データシート巻末